

2022年度（令和4年度）第4回 あかね台夏祭り合同会議 議事録

(敬称略)

■ 日時 : 5月15日(日)13:00~15:00

■ 場所 : あかね台自治会館2階

■ 出席者 : 2022年度 新役員・行事企画部員

- 1丁目自治会（日高 会長、若林 行事企画部長）
- 2丁目自治会（新野 会長、小崎 副会長、森部 副会長、荒木 行事企画部長）
- 行事企画部員 鈴木（1丁目）、畠山（1丁目）、廣瀬（1丁目）、北（1丁目）、福田（1丁目）、高木（1丁目）、吉田（2丁目）、村瀬（2丁目）、佐々木（2丁目）、加藤（裕）（2丁目）、加藤（達）（2丁目）
- 1丁目こども会 馬場、2丁目こども会 上林
- 芳岡（2021年度会計）、20名

※欠席 : 池田 1丁目自治会副会長、行事企画部員 渡辺（1丁目）、篠原（1丁目）、馬野（1丁目）、細山（2丁目）、梅本（2丁目）、豊野（2丁目）

【討議内容】

1. 2022年度夏祭り開催可否について

恩田連合からの連絡事項（新野さんより）

- ・今年、恩田近辺で夏祭り実施予定があるのは、あかね台自治会のみ→今後の動向を教えて欲しい。
- ・連合・保健所等からコロナ感染に関する保険・保障はできない。
- ・学校は協力できない方向性（6/1に新野さん、日高さんがあかね台中学校との懇談会で最終確認）

本委員会での討議

- ・子供のための夏祭りが趣旨と考えれば、学校からの協力が得られるかどうかがポイントであり、現時点で判断できるか？学校から延期希望があった場合は受け入れるか？

→以前の実行委員会で 8/6 開催・開催時期の変更は来年以降に検討することで決定、2019年のプログラムで実施できるものを実施することで確認済、学校が参加協力できない場合はプログラムを縮小して開催することとする。

- ・マスク着用義務について

- マスク着用義務を必須とするか、屋外ということで必須としなくてよいか？
- 他のイベント事例：渋谷盆踊りパレードでは踊り手も観覧者も全員マスク着用必須となっており、感染症に加えて熱中症の対応に苦労されていた。他自治体での事例は全員マスク着用必須の場合、Performer 以外はマスク着用必須など対応はまちまちである。
- 横浜市、青葉区として明確なガイドラインは出していない。イベント主催者に任せるとの判断である。

以上を踏まえて本夏祭りでのマスク着用ルールを以下の通りが良いと考える。

夏祭り参加者は原則マスク着用、Performanceする方（出演者）はマスクなし可→マスク着用は自己判断（盆踊り隊は高齢者のため、マスク着用なしは懸念される、盆踊り隊は櫓の上のみで踊ることにしてはどうか？）

開催可否の判断：8/6（土）に開催で決定

- ・夏祭り参加者はマスク着用必須
- ・Performance をやられる方はマスク着用の有無を自己判断（盆踊り隊には参加条件を別途相談）

2. 企画・プログラムについて

プログラム

- ・光が丘保育園：参加確定
- ・おみこし（こども会）：無し→来年以降、コロナ感染がおさまってからとする。
- ・和太鼓：櫓で実施のため感染リスク小、ありの方向→松井さんに打診（担当：新野）
※打診した結果、対応不可であった。
- ・希望参加（ダンス等）：実施可能性について松井さんに打診（担当：新野）
※打診した結果、対応不可であった。
- ・ソーラン隊（田奈小）：5/28 恩田連合の会長会で打診（担当：新野）
例年、6月の回覧で参加募集しているが、間に合うか？
→回覧は1丁目、2丁目ともに間に合う。回覧文書は事務局で作成する。
- ・あかね台中関係：6月以降でないと参加協力の可否は分からぬ
→6/1 あかね台中との懇談会で打診（担当：新野、日高）
- ・盆踊り：中村さんに参加していただける条件について打診（担当：新野、日高、森部）

企画

- ・こども会企画
- ・企画部ワークショップ
- ・恩田ケアプラザ：認知症サポートー講習（オレンジ隊）/ワークショップLED作成

3. 各分科会より進捗状況

模擬店部

- ・キッチンカー：下記、仲介業者に依頼する形で進めている
【候補業者株式会社ワーストア・トウキョウドウ（<https://www.w-tokyodo.com/>）】
 - 依頼費、売上補償等が必要ないので安心して使いやすい。
 - キッチンカーの特性上、料理提供に時間がかかる、値段も高くなる。
 - 規模は？（キャパ：1台、1時間、60食が標準）
設置台数は？→スペース・電源による。
例年：カレー・牛丼 282食、かき氷 1000食、焼きそば 1000食、フランクフルト 1000食、提供時間は16-20時→この内容を業者に伝える。
 - 提供内容は？主食なし、祭り用の食べ物（おかし、かき氷、タピオカなど）に限定する。→模擬店部で具体的な提供物については検討する。
 - 設置場所は？→電源のみで水道は必要ないため、臨機応変に検討可能。

- トラック規模 3t までは公園内に乗り入れ可能のため、問題なし。

企画部

- ・子供が檻の上にあがって体操などができたら良い。
- ・小学生向け：あかね台『○/×』クイズの実施を検討中、全員参加版も検討している。
- ・子供向け：駄菓子屋、くじ、の店を設置できたらよい。

設備部

- ・ドラムコード必要→業者に確認する。
- ・テント：基本的に自治体所有分だけでまかなうこととする。
→テント配置図（過去の資料）で自治会の保有テント数を確認する。
現時点の必要数：こども会 3 基（例年通り）、ケアプラザワークショップ 1 基、企画部ワークショップ 1 基、夏祭り実行委員会本部 1 基

4. その他

- ・こども会企画 運営手伝いが必要である。→自治会班長で必要人員を確保する。
- ・コロナ感染対策について→消毒・検温、入退場の導線等、次回の委員会で議論する。

5. 今後のアクション（次回、合同会議までに）

- ・各自治会から夏祭り実行委員会へ 50 万円ずつ振込む。

■ 次回合同会議 2022 年 6 月 5 日（日）13:00 から開催@あかね台自治会館 2 階

以上